

# こんどーせんせいの「こどもはスゴイ！」

## サンタさんお願い！



お話をいただいたのは  
近藤 嘉人 院長

No. 93

12月に入ると、診療室でもクリスマスやお正月にちなんだ会話が多くなります。「上手にできたから、サンタさんにほうこくしておくね」とか、「お正月にみんなに、ちりようがんばったよつて言わなきやね！」とか。治療が終わるまで、そばでずっと見守っていたママも、わたしたちスタッフも、子どもたちが笑顔でいてくれると自然に口にしてしまいます。

クリスマス、といえば今年も診療室でお絵かきイベントをおこなっています。まず、こちらで用意したカードにぬり絵をしたり、自由に絵を描いたりしてもらいます。そして待合室に置いてあるピンク色の大きなクリスマスツリーの好きな場所にカードをかけて、ツリーを飾つてもらいます。ちょうどした絵の展示会です。

描いてくれた絵を持つてツリーの前で記念撮影もします。撮った写真はプリントして後日お渡ししています。

そしてそして、サンタさんから預かっているプレゼントもお渡しします。どんなプレゼントがいいか、毎年サンタさんと打ち合わせています。

このイベントの参加費は300円ですが、全額『子どもの村 福岡』に寄付されます。

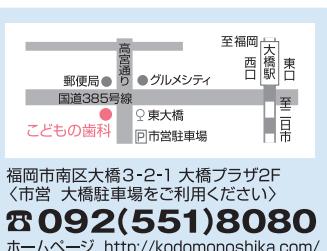
**情報クリップ**  
待合室にて絵本を楽しむ「元気わくわくおはなし会」を毎月開いています。くわしくは、ホームページをご覧になるか、受付または司書までお問い合わせください。

## 医療法人 元気が湧く こどもの歯科

診療科目 小児歯科・矯正歯科

診療時間 ●診療時間 9:00~18:30  
●屋休み 平日12:30~14:00  
土日13:00~14:30  
●休診 火曜・祝日（土日診療）

院長 H2 九州大学歯学部卒業 九州大学歯科矯正学講座入局  
経歴 H8 日本矯正歯科学会認定医取得 小児歯科はまの勤務  
H19 こどもの歯科に名称変更 院長に就任



福岡市南区大橋3-2-1 大橋プラザ2F  
<市営 大橋駐車場をご利用ください>  
**☎ 092(551)8080**  
ホームページ <http://kodomonoshika.com/>



募金箱に自分でお金を入れたあとプレゼントを受け取ったときに見せと暮らすことができない子どもたちが、実の親に代わる「育親（いくおや）」と「軒の「家族の家」で生活し、そこから園や学校に通い、地域の活動にも参加して社会とのつながりも学びながら愛され守られている“豊かな子ども時代を送ることができる場所のことです。

今年もみんなのコロコロが暖まるように、サンタさんと一緒に素敵なプレゼントをお願いしておきますね。

「すべての子どもに愛ある家庭を」をスローガンとして、多くの国で活動されています。日本では、福岡市にはじめてつくられ、仙台市にも「子ども村 東北」があります。

『子どもの村』は、国や自治体が運営するのでではなく、市民・企業・地域が支える新しいしくみです。福岡の企業が多数参 加され、熱心に支援され機関を受診することで、虐待がわかることもあります。医療機関を受診することで必要な子どもたちと無縁ではありません。わたしたちも設立当初から「子どもの村サポート」を「子ども村サポート」として運営のお手伝いを続けてきました。

『子どもの村』とは、さまざまな事情から家族と暮らすことができない子どもたちが、実の親に代わる「育親（いくおや）」と「軒の「家族の家」で生生活し、そこから園や学校に通い、地域の活動にも参加して社会とのつながりも学びながら愛され守られている“豊かな子ども時代を送ることができる場所のことです。

「すべての子どもに愛ある家庭を」をスローガンとして、多くの国で活動されています。日本では、福岡市にはじめてつくられ、仙台市にも「子ども村 東北」があります。

『子どもの村』は、国や自治体が運営するのでではなく、市民・企業・地域が支える新しいしくみです。福岡の企業が多数参 加され、熱心に支援され機関を受診することで、虐待がわかることもあります。医療機関を受診することで必要な子どもたちと無縁ではありません。わたしたちも設立当初から「子どもの村サポート」を「子ども村サポート」として運営のお手伝いを続けてきました。